

新型コロナウイルスに関連した肺炎にご注意ください

中華人民共和国湖北省武漢市等で新型のコロナウイルスに関連した肺炎が発生しています。

発病すると、発熱、咳などの呼吸器症状等が出現し、高齢者や基礎疾患のある方は重症化する場合もあると言われています。

1 マスクの着用や手洗いの徹底などの通常の感染症対策をしてください。

流水と石鹼による手洗いを頻回に行い、外出した後や咳をした後、口や鼻、目等に触る前には手洗いを徹底しましょう。

また、咳などの症状がある場合には、口や鼻をティッシュで覆う、周りの人への感染を予防するためにサージカルマスクを着用する、人が多く集まる場所を避けるなどの対応をお願いします。

2 症状が出現した場合は医療機関を受診してください。

咳や発熱等の症状がある場合には、マスクを着用するなどして、あらかじめ医療機関に連絡の上、速やかに医療機関を受診してください。

受診に当たっては、武漢市の滞在歴があることを申告してください。

3 医療機関受診方法のご案内

東京を訪れる外国人の方が安心して速やかに医療機関を受診できるようサポートする多言語ガイドブックを東京都ホームページに掲載しています。

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/tagengoguide.html>



医療機関を探すには

電話やインターネットで、地域や診療科目、対応言語などの条件から、医療機関を探すことができます。

電話で医療機関を探すには（外国语で電話対応する相談窓口）

外国语による相談窓口

名 称	電話番号	対応言語	対応時間
東京都保健医療情報センター 外国语による相談窓口	03-5285-8181	英語、中国語、韓国語、 タイ語、スペイン語	毎日 9:00~20:00

その他医療機関へのアクセス方法

● 東京都医療機関案内サービス "ひまわり"（日本語、英語、中国語、韓国語で案内）

<http://www.himawari.metro.tokyo.jp/>

● 訪日外国人旅行者受入れ医療機関リスト

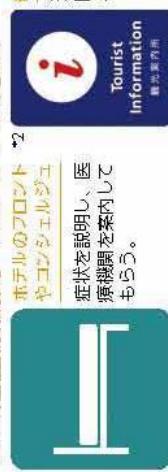
http://www.jnto.go.jp/emergency/jpn/mi_guide.html

※医療機関によっては、事前予約、通訳の手配やその費用が必要となる場合があります。

※医療機関によっては、日本語以外の言語での電話対応ができない場合があります。

※医療機関を受診するに当つて不安な点がある場合は、上記の電話相談の活用や、周囲の日本語ができる方に支援を求めて下さい。

その他医療機関へのアクセス方法



*1 JIS T 01 03-2005 *2 日本政府観光局 *3 観光

観光客向け

観光客向け

観光客向け

※医療機関によっては、医師とのコミュニケーションが大切です。

● 次のページで、症状などを伝えるためのポイントシートを掲載しています。

● 下記サイトには、多言語の問診票が掲載されています。

医療機関によっては院内处方の場合もあります。
必要に応じて、医師に症状などを伝えるときにご利用ください。

多言語医療問診票

（NPO法人国際交流ハイテイ港岸台・公益財団法人かながわ国際交流財団制作）

<http://www.kif.jp.org/medical/>



※医療機関によっては、ポイントシートや多言語問診票を利用しても、対応できない場合があります。